

近江百人一首

歌番号	作者	短歌	場所
1	柿本人磨	あふみのうみゆふなみちどりながなければこころもしのにいにしへおもほゆ	近江の海(琵琶湖)
2	紫式部	かきくもりゆふだつなみのあらければうきたるふねぞしづごころなき	近江の海(琵琶湖)
3	大伴坂上郎女	ゆふたたみたむけのやまをけふこえていづれののべにいほりせむわれ	手向山
4	紀友則	おとはやまけさこえくればほととぎすこずゑはるかにいまでなくなる	逢坂山・音羽山周辺
5	高倉院	おとはやまさやかにみするしらゆきをあけぬとつぐるとりのこゑかな	逢坂山・音羽山周辺
6	中臣宅守	わぎもこにあふさかやまをこえてきてなきつつをれどあふよしもなし	逢坂山・音羽山周辺
7	閑院	あふさかのゆふつけどりにあらばこそきみがゆききをなくなくもみめ	逢坂山・音羽山周辺
8	藤原兼輔	あふさかのこのしたつゆにぬれしよりわがころもではいまもかわかず	逢坂山・音羽山周辺
9	藤原高遠	あふさかのせきのいはかどふみならしやまたちいづるきりはらのこま	逢坂の関
10	壬生忠岑	きみがよにあふさかやまのいはしみづこがくれたりとおもひけるかな	関の清水
11	藤原清輔	はしりゐのかけひのみづのすずしさにこえもやられずあふさかのせき	走井
12	穂積老	わがいのちしまさきくあらばまたもみむしがのおほつによるしらなみ	大津周辺
13	藤原範兼	つきをなどまたれのみすとおもひけむげにやまのははいでうかりけり	三井寺
14	大中臣能宣	しらなみのうちでのはまのあきかぜにしかのはつねをそててきくかな	打出の浜
15	後鳥羽院	こまなめてうちでのはまをみわたせばあさひにさわぐしがのうらなみ	打出の浜
16	静円	あはづののすぐろのすすきつのぐめばふゆたちなづむこまぞいばゆる	栗津野
17	藤原顕季	ひきわたすせたのながはしそはれてくまなくみゆるもちづきのこま	瀬田の橋
18	藤原為家	にほのうみやかすみてくるるはるのひにわたるもとほせたのながはし	瀬田の橋
19	藤原実方	はをしげみとやまのかげやまがふらむあくるもしらぬひぐらしのこゑ	石山・石山寺
20	藤原長能	みやこにもひとやまつらむいしやまのみねにのこれるあきのよのつき	石山・石山寺
21	曾禰好忠	たなかみやせぜのはやせにやなさしてよるとしなればうきねをぞする	田上川
22	源経信	たびねするあしのまろやのさむければつまごりつむふねいそぐなり	田上川
23	大江匡房	とやかへるたかのをやまのたまつばきしもをばふともいろはかはらじ	鷹尾山
24	摂津	あづまちののぢのくさばのつゆしげみゆくもとまるもそでぞしをる	野路
25	式子内親王	あられふるのぢのささらふしわびてさらにみやこをゆめにだにみず	野路
26	源俊頼	あすもこむのぢのたまがははぎこていろいろなるなみにつきやどりけり	野路の玉川
27	源兼昌	にほてるややばせのわたりするふねをいくたびみつせたのはしもり	矢橋
28	中務	ひとめのみもるやまになくよぶこどりしのびにたれをまつねなるらむ	守山
29	阿仏尼	いとどなほそでぬらせとややどりけむまなくしぐれのもるやまにしも	守山
30	源頼政	うちわたるやすのかはらになくちどりさやかにみえずあけぐれのそら	野洲川
31	相模	おとにきくやすのかけはしかけてのみなげきぞわたるこころひとつに	野洲の懸橋
32	藤原季経	ときはなるみかみのやまのすぎむらややほよろづよのしるしなるらむ	三上山
33	藤原惟成	きのふかもあられふりしはしがらきのとやまのかすみはるめきにけり	信楽
34	頓阿	さとびとはころもうつなりしがらきのとやまのあきやよさむなるらむ	信楽
35	在原元方	あきのよのつきのひかりあかければくらぶのやまもこえぬべなり	蔵部山

近江百人一首

歌番号	作者	短歌	場所
36	斎宮女御	よにふればまたもこえけりすずかやまむかしのいまになるにやあるらん	鈴鹿山
37	大中臣輔親	すずかなるせきのやまのはたかけれどこえてすぎゆくあきのよのつき	鈴鹿の関
38	大伴黒主	あふみのやかがみのやまをたてたればかねてぞみゆるきみがちとせは	鏡山
39	素性	かがみやまやまかきくもりしぐるれどもみぢあかくぞあきはみえける	鏡山
40	顕昭	みづぐきのをかのくずはもいろづきてけさうらがなしあきのはつかぜ	水茎の岡
41	清原元輔	ちとせふるまつがさきにはむれゐつつたづさへあそぶこころあるらし	松が崎
42	覚性法親王	あまをぶねうらわのさとにことづてよおきつしまやまほととぎすなく	沖津島山
43	大江公資	あづまちのおもひいでにせむほととぎすおいそのもりのよはのひとこゑ	老蘇の森
44	額田王	あかねさすむらさきのゆきしめのゆきのもりはみづやきみがそでふる	蒲生野
45	大海人皇子	むらさきのにほへるいもにくくあらばひとつまゆゑにあれこひめやも	蒲生野
46	左大弁俊雅母	ゆふぎりにさののふなはしおとすなりてなれのこまのかへりくるかも	佐野の船橋
47	藤原顕輔	あふみぢやのじまがさきのはまかぜにゆふなみちどりたちさわぐなり	野島が崎
48	岡本天皇	あふみぢのとこのやまなるいさやがはけのこのごろはこひつつもあらむ	不知哉川(芹川)
49	俊成女	あだにちるつゆのまくらにふしわびてうづらなくなりとこのやまかぜ	鳥籠の山
50	藤原信実	かぜさゆるやそのみなどのあくるによいそざきかけてちどりなくなり	磯崎
51	恵慶	つくまがはいりえにをしのさわがぬはあしのうらばにこほりしぬらし	筑摩江
52	西行	おぼつかないぶきおろしかざさきにあさづまぶねはあひやしぬらむ	朝妻
53	馬史国人	にほどりのおきなががははたえぬともきみにかたらむことつきめやも	息長川(天野川)
54	波多小足	さざれなみいそしちなるのとせがはおとのさやけきたぎつそごとに	能登瀬川(天野川)
55	藤原雅経	おもひゆくそのおもかけにそでぬれてむすばぬゆめもさめがゐのみづ	醒ヶ井
56	和泉式部	けふもまたかくやいぶきのさしもぐささらばわれのみもえやわたらむ	伊吹山
57	若湯座王	あしひにはたづがねなきてみなとかせさむくふくらむつをのさきはも	津乎の崎
58	源頼綱	ころもでによごのうらかせさえさてこだかみやまにゆきふりにけり	己高山
59	笠金村	くさまくらたびゆくひともゆきふればにほひぬべくもさけるはぎかも	伊香山
60	源師光	ささなみやひらのたかねにくもきてよごのいりえにすめるつきかけ	余呉湖
61	津守国助	あさあけのひがたをかけてしほづやまふきこすかぜにつもるしらゆき	塩津山
62	行尊	おもへどもゆくべきかたもなきしまによごとにつきにさそはるるかな	竹生島
63	藤原仲実	あらちやまゆきげのそらになりぬればかいづのさとみぞれふりつつ	海津
64	源雅光	あらちやまゆきふりつもるたかねよりさえてもいづるよはのつきかな	有乳山
65	源有房	つききよみあしりのうみをこぎゆけばちどりしばなくみをがさきまで	足利の海
66	伊勢	たかしまのあどのみづうみこぎすぎてしほみつうらにいそぎこぐらむ	安曇の湖
67	登蓮	なにしおはばつねはゆるぎのもりにしもいかでかさきのいはやすくぬる	万木の森
68	藤原仲文	はなさかぬくちきのそまのそまびとのいかなるくれにおもひいづらむ	朽木の杣
69	高市黒人	いづくにかわがやどりせむたかしまのかつののはらにこのひくれなば	勝野の原
70	碁師	おもひつつくれどきかねてみをのさきまながのうらをまたかへりみつ	真長の浦

近江百人一首

歌番号	作者	短歌	場所
71	如願	ささなみやみをのかみすぎゆふかけてかすみもとほくはるやへぬらむ	三尾
72	藤原知家	おきつしまつきいざよはばこぎいでむひらのみなとはさよふけぬとも	比良の湊
73	道因	あらしふくひらのたかねのねわたしにあはれしぐるるかむなづきかな	比良山
74	宮内卿	はなさそふひらのやまかぜふきにけりこぎゆくふねのあとみゆるまで	比良山
75	吹茨刀自	まののうらのよどのつぎはしころゆもおもへやいもがいめにしみゆる	真野
76	藤原定家	くものゆくかただのおくやしぐるらむややかけしめるあまのいさりび	堅田
77	伝教大師	あのくたらさんみゃくさんぽだいのほとけたちわがたつそまにみゅうがあらせたまへ	比叡山
78	遍昭	やまかぜにさくらふきまきみだれなむはなのまぎれにたちとまるべく	比叡山
79	良暹	あまつかぜくもふきはらふたかねにているまでみつるあきのよのつき	比叡山
80	赤染衛門	にごりなきよかはのみづにきみすまばこなたのきしはいかがわたらむ	横川
81	法親王尊円	ひさかたのあまつひよしのかみまつりつきのかつらもひかりそへけり	日吉
82	寂蓮	さくらさくひらやまかぜやふきぬらしさなのなみこすみつのままつ	三津の浜
83	石川夫人	ささなみのおほやまもりはたがためかやまにしめゆふきみもあらなくに	楽浪
84	置始東人	ささなみのしがざれなみしくしくにつねにときみがおもほせりける	楽浪
85	石上 卿	ここにしていへやもいづちしらくものたなびくやまをこえてきにけり	志賀
86	刑部垂麿	うまないたくうちてなゆきそけならべてみてもわがゆくしがにあらなくに	志賀
87	藤原公行	あらしふくしがのやまべのさくらばなぢればくもゐにさざなみぞたつ	志賀の山
88	藤原隆信	はるはただくもぢをわくるここちしてはなこそみえねしがのやまごえ	志賀の山越え(白川越え・山中越え)
89	紀貫之	むすぶてのしづくににごるやまのゐのあかでもひとにわかれぬるかな	志賀の山の井
90	但馬皇女	おくれゐてこひつつあらずはおひしかむみちのくまみにしめゆへわがせ	志賀の山寺(崇福寺)
91	土御門院	みやぎもりなしとやかぜもさそふらむさけばかつちるしがのはなぞの	志賀の花園
92	藤原俊成	ささなみやしがのはまつぶりにけりたがよにひけるねのひなるらむ	志賀の浜
93	藤原良経	さくらさくひらのやまかぜふくまにはなになりゆくしがのうらなみ	志賀の浦
94	藤原家隆	しがのうらやとほざかりゆくなみまよりこほりていづるありあけのつき	志賀の浦
95	舍人吉年	やすみしわごおほきみのおほみふねまちかこふらむしがのからさき	唐崎
96	藤原忠通	ささなみやしがのからさきかぜさてひらのたかねにあられふるなり	唐崎
97	慈円	みせばやなしがのからさきふもとなるながらのやまのはるのけしきを	唐崎
98	源順	なをきけばむかしながらのやまなれどしぐるるあきはいろまさりけり	長等山
99	鴨長明	たのめおくひとながらのやまにだにさよふけぬればまつかぜのこゑ	長等山
100	平忠度	ささなみやしがのみやこはあれにしをむかしながらのやまざくらかな	志賀の都